

安全データシート

(表紙)

化学品及び会社情報

製品名

プレバソン®粒剤

販売会社名

丸和バイオケミカル株式会社

住所

東京都千代田区神田須田町二丁目 5 番 2 号

担当部門

開発本部 開発部

電話番号 / FAX

Tel: 03-5296-2313 Fax: 03-5296-2323

推奨用途及び使用上の制限

殺虫剤、農薬登録以外の使用は不可。

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート(SDS)を参照してください。

安全データシート

1. 【製品及び会社情報】

製品名	プレバソン® 粒剤
供給者情報	
会社名	エフエムシー・ケミカルズ株式会社
住所	東京都千代田区大手町1-1-1
電話番号	03-5208-1010
FAX 番号	03-5208-1012
担当部門	農業製品事業部
緊急連絡先	Tel:03-5208-1010
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	殺虫剤

2. 【危険有害性の要約】

GHS 分類	
発がん性	区分1
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2
水生環境急性有害性	区分1

記載がないものは、分類できない、 分類対象外または区分外。

GHS ラベル要素
絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

発がんのおそれ。
臓器の障害のおそれ。(呼吸器系)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
(呼吸器系、腎臓)
水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

[安全対策]

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
粉じんを吸入しないこと。
取扱い後は手や顔などをよく洗うこと。
必要なとき以外は、環境への放出を避けること。

[応急措置]

ばく露またはばく露の懸念がある場合： 医師の診断/手当を受けること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。
漏出物を回収すること。

[保管]

施錠して保管すること。

[廃棄]

内容物/容器は、承認された廃棄物処理設備で処分する。

3. 【 組成、成分情報 】

化学物質・混合物の区別	混合物		
化学名（又は一般名）	3-ブロモ-N-[4-クロロ-2-メチル-6-(メチルカルバモイル)フェニル]-1-(3-クロロピリジン-2-イル)-1H-ピラゾール-5-カルボキサミド		
成分及び含有量			
化学名	CAS 番号	含有量	官報公示整理番号 (化審法/安衛法)
クロラントラニプロール	500008-45-7	0.5%	8-(1)-3379
結晶質シリカ	14808-60-7	5 - 10%	(1)-548
その他鉱物細粒等		89.5 - 94.5%	

4. 【 応急措置 】

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動する。必要であれば医師に相談する。
皮膚に付着した場合	直ちに付着した部位を石鹸でよく洗い流す。
眼に入った場合	直ちに十分な量の水でゆすぐ。医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合	飲み込むことが可能ならコップ 1 杯の水を飲ませる。直ちに医師の手当てを受ける。意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候	情報なし
応急措置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 【 火災時の措置 】

消火剤	粉末化学消火剤、二酸化炭素、散水、泡
使ってはならない消火剤	大型棒状の水（汚染のおそれ）
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火を行う者の保護	周囲の人を風上の安全な所に避難させる。自給式呼吸ボンベ及び防護具を着用する。
特定の消火方法	情報なし
特有の対策	火災が広範囲である場合は、消火水がエリアの汚染を助長させてしまうので、可能であれば燃やし尽くす。水を噴霧して容器/タンクを冷却する。

6. 【 漏出時の措置 】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	処理時には適切な保護具を着用する。人々を避難させ、漏出場所を十分に換気し、自給式呼吸装置を着用する。ダストを発生させない。
環境に対する注意事項	漏出物が下水、水路や低地に流入するのを防ぐ。地下水の汚染を防ぐ。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	シャベルですくい出すか、拭き取り、密閉できる空容器に回収する。
補足事項	現地の規定に従い、処分する。

7. 【 取扱い及び保管上の注意 】

取扱い	
技術的対策	休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。汚染された衣服は洗淨してから再使用すること。
局所排気・全体換気	情報なし
安全取扱い注意事項	ダストの吸入を避ける。眼、皮膚や衣類へ付着しないように気をつける。ダストを発生させない。
衛生対策	情報なし
保管	
適切な保管条件	換気のよい冷暗所に保管する。密閉容器に入れて保管する。汚染を防ぐため飲食物を貯蔵あるいは摂取したり喫煙する場所には保管しない。 小児の手の届く場所に保管しない。
安全な容器包装材料	情報なし

8. 【 ばく露防止及び保護措置 】

許容濃度 (原体)	AEL*(DuPont): 総粉塵 10 mg/ m ³ 8 時間・12 時間 (TWA) 呼吸性粉塵 5 mg/ m ³ 8 時間・12 時間 (TWA) * DuPont's Acceptable Exposure Limit
-----------	--

保護具	
呼吸器の保護具	農薬用マスク
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護メガネ
皮膚及び身体の保護具	長袖の上着及び長ズボン等の作業着

9. 【 物理的及び化学的性質 】 * は原体

外観(物理的状態、形状、色など)	
物質の状態	固体
形状	細粒
色	類白色
臭い	情報なし
臭いの閾値	情報なし
pH	4.2
融点／凝固点 *	
融点／範囲	208 – 210°C
沸点、初留点と沸騰範囲	情報なし
引火点	情報なし
蒸発速度	情報なし
燃焼性(固体、気体)	情報なし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	情報なし
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
見掛け比重	0.71
溶解性 *	
水	1.023 mg/L (20°C)
溶媒に対する溶解性	
溶媒の溶解性	情報なし
n-オクタノール／水分分配係数 *	logPow = 2.76 (20°C)
自然発火温度	情報なし

分解温度 情報なし
粘度(粘性率) 情報なし

10. 【安定性及び反応性】* は原体

反応性 情報なし
化学的安定性 * 通常の温度及び保管条件で安定。
危険有害反応可能性 情報なし
避けるべき条件 情報なし
混触危険物質 * なし
危険有害な分解生成物 * 炭素酸化物、窒素酸化物

11. 【有害性情報】

急性毒性 プレバソン®粒剤
経口: ラット LD₅₀ > 2000 mg/kg
経皮: ラット LD₅₀ > 2000 mg/kg

クロラントラニリプロール原体
吸入: ラット LC₅₀ > 5.1 mg/L (4 時間)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 プレバソン®粒剤
種: ウサギ
結果: 刺激性なし

眼に対する重大な損傷性又は刺激性 プレバソン®粒剤
種: ウサギ
結果: ごく軽度の刺激性

クロラントラニリプロール原体
種: ウサギ
結果: 刺激性なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性 プレバソン®粒剤
種: モルモット
分類: 動物実験では感作性なし

生殖細胞変異原性 クロラントラニリプロール原体
動物試験において遺伝子は損傷されなかった。
細菌及び哺乳類の培養細胞での試験では、変異原性は認められなかった。

発がん性 クロラントラニリプロール原体
動物実験では、発がん性を示唆する所見はなかった。

区分1Aの結晶質シリカが5-10%含まれるため、区分1とした。

生殖毒性 クロラントラニリプロール原体
動物実験では、生殖毒性は示されなかった。

特定標的臓器毒性、単回ばく露 区分1(呼吸器系)の結晶質シリカが5-10%含まれることから、
区分2(呼吸器系)とした。

特定標的臓器毒性、反復ばく露 区分1(呼吸器系、腎臓)の結晶質シリカが5-10%含まれるた

め、区分2 (呼吸器系、腎臓)とした。

吸引性呼吸器有害性

情報なし

12. 【 環境影響情報 】

水生環境急性有害性

オオミジンコ EC₅₀ (48 時間)0.032 mg/L に基づき、区分1とした。

生態毒性

コイ 96 時間 LC₅₀: >1000 mg/L

魚類に対する急性、延長毒性

藻類 ErC₅₀ (0 -72 時間): >1000 mg/L

水生植物に対する急性毒性

オオミジンコ 48 時間 EC₅₀: 0.032 mg/L

水生無脊椎動物に対する急性毒性

残留性・分解性

情報なし

生体蓄積性

情報なし

土壤中の移動性

情報なし

13. 【 廃棄上の注意 】

廃棄の適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第 6 条)に従って廃棄する。処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託する。

残余廃棄物

国および地方自治体による規則に従う。
この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。

汚染容器・包装

空き容器を廃棄処理する場合は、内容物を完全に除去し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第 6 条)に従って廃棄する。空の容器を再使用しない。

14. 【 輸送上の注意 】

国際規制

該当なし

国内規制

該当なし

輸送の特定の安全対策及び条件

[積載]国及び地方自治体の輸送に関する法律を遵守する。容器に収納し、常に密閉状態を保つ。容器などが転倒し、又は破損することのないように積載する。有蓋車又はシート等を掛けて運搬する。梱包が破れないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。[予防] 保護具を携帯する。

15. 【 適用法令 】

農薬取締法

労働安全衛生法

通知対象物質: シリカ (312)

表示物質: シリカ

16. 【 その他の情報 】

緊急連絡先:

(公財) 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合)

中毒 110 番 一般市民専用電話 (大阪) 072-727-2499 (情報料無料)
365 日 24 時間対応

(つくば) 029-852-9999(情報料無料)
365 日 9~21 時対応

医療機関専用有料電話 (大阪) 072-726-9923 (一件 2000 円)
365 日 24 時間対応

(つくば) 029-851-9999 (一件 2000 円)
365 日 9~21 時対応

記載内容は現時点での情報、データをもとに作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。本データシートは情報を提供するものであって、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関して保証するものではありません。また注意事項は通常取り扱いを対象としたものです。